

令和8年度性暴力被害者ボランティア養成講座(ステップアップ編)

デートDV防止授業トレーナー養成講座

10代、20代の若いカップルの間で起こっている「デートDV」は、将来、配偶者間など深刻なDVにつながる可能性が高く、幼少期からの適切な意識啓発が重要と言えます。

本講座では、デートDVについて「対等な関係」という視点から考え、小・中・高校生の時からデートDV防止教育をおこなう必要性を学ぶとともに、ロールプレイなどを通じて、児童・生徒に対する効果的な啓発について考えます。

また、性暴力救援センター和歌山「わかやまmine（マイン）」で支援している方をサポートする地域ボランティアを養成するための講座でもあり、性被害にあった方の心とからだの回復のために活動して頂ける方を募集しています。

【日時】令和8年9月5日（土）、6日（日）午前10時～午後4時30分まで

【会場】和歌山県中央児童相談所3階多目的ホール

（和歌山市毛見1437-218）

【講師】NPO法人女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ

【定員】30名

【参加費】 無料

【お申込み方法】裏面のURLか二次元コードから入力してください。

※ 受付は、研修開始時間の30分前です。

駐車場には限りがありますので、お乗り合わせのうえご来場下さい。

手話・要約筆記等が必要な方は事前にお申し出ください。

ボランティア登録については、裏面をご覧ください。

【研修内容】

日程		内 容
令和8年 9月5日 (土)	午前	団体紹介、ジェンダーチェック
	午後	DVと子どもへの影響 学校教育とジェンダー デートDV防止授業の実践 報告 必要性和その効果 ところとからだのバウンダリーについて
令和8年 9月6日 (日)	午前	デートDV防止授業モデル授業 (中学生に同意をどのように伝えているか)
	午後	被害者支援について 事例検討 生徒から相談されたら

デートDV防止授業トレーナー養成講座受講申込【入力フォーム】

URL(インターネット) <https://logoform.jp/form/WEVN/1721985>



性暴力救援センター和歌山

マイン
(通称:わかやまmine)

「私のからだは、私のもの、私のところは私のもの」という理念のもと、被害にあわれた方やその方への対応に悩んでいる方に対し、電話や相談による法律相談をお受けしたり、医療機関や専門的な心理療法、電話相談等相談者に必要な支援を提供できる団体と連携して支援を行っています。

【ボランティア登録について】

以下の(1)(2)をすべて満たし、和歌山県DV相談支援センター所長が適任と認めた方に登録していただきます。

- (1) 新規登録時には登録年度およびその前年度にわかやまmine(マイン)主催の研修を3/4以上受講していること
- (2) 医療や福祉等に関連する資格(保健師・看護師・公認心理師・臨床心理士・社会福祉士・精神保健福祉士等)を有しているか、または、他の機関の被害者支援に関する研修を複数受講していること

【問い合わせ】

和歌山県DV相談支援センター 担当: 富松

TEL: (073) 447-0004 FAX: (073) 447-1587

E-mail e1105021@pref.wakayama.lg.jp

